

第5回 日立京大ラボ・京都大学シンポジウム
「創造的市民による社会づくりとWellbeingの実現」
2023年1月26日(木)@上野イーストタワー

アジア・アフリカから考える資本主義の未来

長岡慎介(京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科)

NAGAOKA@ASAFAS.KYOTO-U.AC.JP

[HTTP://NAGAOKA.WORLD.COOCAN.JP/](http://nagaoka.world.coocon.jp/)

1. 私がお話すること

- 本シンポの趣旨

- 創造的市民による社会づくりを支える理論と実践
=今の資本主義が抱える課題をどのように乗り越えるか？

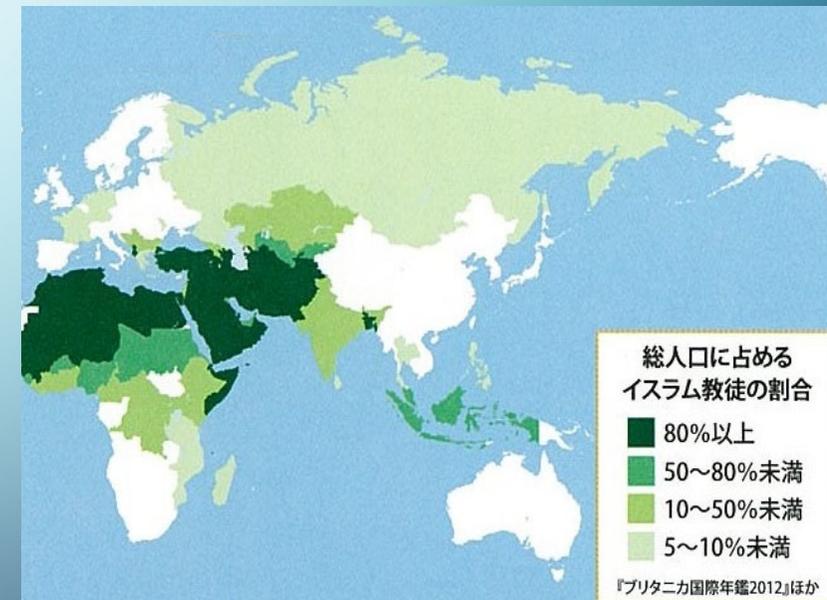


- 私の話

- アジア・アフリカ地域で始まっている従来の資本主義とは異なる独自のパラダイムにもとづく新しい経済のあり方に注目
 - 特に、私が長年フィールドワークを続けているイスラーム世界の事例を紹介
- そうした取り組みから私たちは何を学ぶことができるのか？

2. アジア・アフリカに広がるイスラーム世界

- 信徒人口約18億人
- 21世紀後半には世界人口の1/3を占める見込み
- テロや戦争のイメージが強いが...
- 独自の理念にもとづいた様々な経済実践(イスラーム経済)が展開されてきた
 - 現世利益の積極的肯定、利子やギャンブルの禁止、豚・酒の禁止、寄付の義務／推奨など



(出典) 菊地達也監修『イスラムがわかる!』成美堂出版、2013年

3. 現代に再生したイスラーム経済

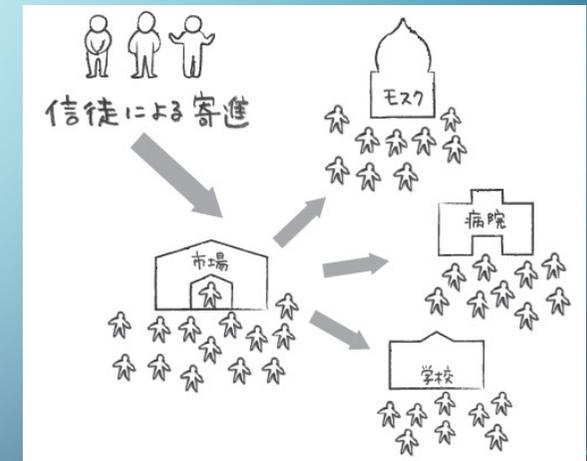
- 近代に入り、イスラーム世界にも資本主義が浸透し、イスラーム経済は衰退
- しかし、20世紀半ば以降、資本主義に代わる新しい経済パラダイムとして、イスラームが再び注目を集め、装いも新たな形でイスラーム経済が再生
 - イスラーム銀行、ハラール産業、イスラーム型再分配システムなど



世界初の商業イスラーム銀行、ドバイ・イスラーム銀行(1975年設立)
(出典) 報告者撮影

4. イスラーム型再分配システムの再生①

- 中核にある制度としての「ワクフ」
 - イスラーム独自の財産寄進制度
 - 福祉・公共施設(モスク、病院、学校、道路、井戸など)と同時に商業施設(市場)を寄進し、そこから上がる利益によって前者を運営
 - 商業施設が繁栄→福祉・公共サービスも充実
- ワクフが前近代のイスラーム世界の都市の繁栄を支えた



(出典)長岡慎介『お金ってなんだろう？あなたと考えるこれからの経済』平凡社、2017年。



トルコ・イスタンブルのグランド・バーザール



エジプト・カイロ旧市街の市場

4. イスラーム型再分配システムの再生②

- ワクフの衰退と再生
 - 近代的所有制度の浸透とともに衰退
 - 21世紀に入り、ワクフが有する再分配システムに再び注目が集まる
 - ワクフ再生の先駆例として、シンガポールとマレーシア

◆シンガポールの取り組み

・古くなったワクフ物件のリノベーション



新たな寄付

投資

配当

利益



◆マレーシアの取り組み

・クラウドファンディング(投資型、寄付型)を使った新しいワクフの設定



Home

About ▾

Auto Donate ▾

Our Partners

Register

Login

DONATE



Become a part of the Global Movement

Donate in major currencies and cryptos instantly, easily and with peace of mind. Give Zakat and Waqf online to credible NGOs alongside corporates and high net worth individuals.

DONATE NOW



Click donate now to change currency

RM6,409 of RM30,000 raised

Sea Ambulance: Emergency Medical Assistance for Indonesia

Donate Now

or donate via

Bank Transfer

Cryptocurrency

(出典) <https://globalsadaqah.com/>

5. ワクフから私たちは何を学べるか？①

- ワクフの特徴
- 金儲け(利己)と人助け(利他)の絶妙な両立

→寄進と投資の一体化

- 政府に依らない自律的な再分配システム

→サイバー空間を介したグローバルな富の再分配システムへと進化

※グローバル=3つの意味でのボーダレス:国境、社会階層、信仰を乗り越える

➡ 資本主義の抱える課題を克服するための重要なヒントがワクフにはあるのでは！？

これらの特徴が現代に再生されたワクフではより先鋭化された形で現れている！

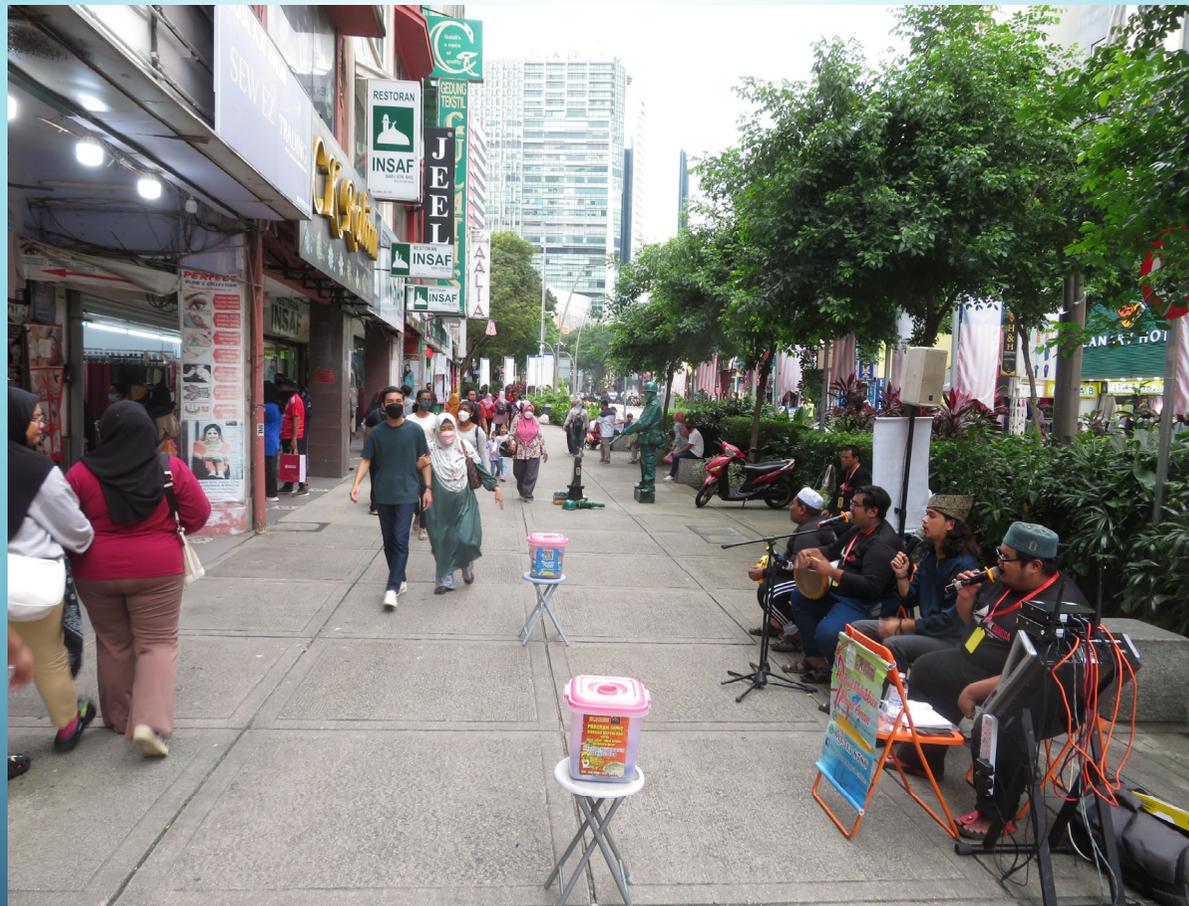
5. ワクフから私たちは何を学べるか？②

- そうはいつでも、ワクフはイスラームという信仰に根ざしたしくみ
→ 私たちには活用不可能？



- そんなことはないのでは！？
- イスラーム文明の普遍性は歴史が証明
 - 経済制度(小切手、株式会社、信託)の中にもイスラーム文明から生み出されたもの多数
- 世界各地の伝統に偏在する類似の考え方、しくみ
 - 例: 渋沢栄一の「道德経済合一」、近江商人の「三方良し」
 - 利己と利他の対立構図すら資本主義が作り出した「幻想」に過ぎない

ご清聴ありがとうございました。



マレーシア、クアラルンプール中心部でストリート・ライブをしながら寄進を呼びかける人々（報告者撮影）